

- ・脂肪組織由来の初代細胞をわずか8日間で取得可能
- ・10mLの脂肪組織から14日間で 2.0×10^8 個のP2細胞と、 6.0×10^7 個の凍結保存P1細胞の取得が可能

NcMission™ hMSC Medium V3.0はヒト間葉系幹細胞(hMSC)のために設計されたcGMPグレード培地であり、脂肪組織、臍帯と骨髓などの様々な組織由来のhMSCの分離・増殖に適用可能です。

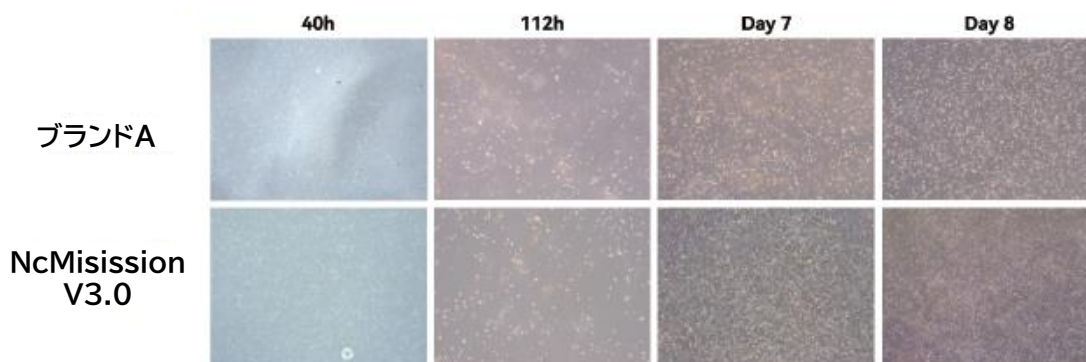
- ✓ 脂肪組織、臍帯および骨髓を含む様々な組織由来細胞に適用可能
- ✓ 高い増殖能: T25フラスコで1回培養すると 2.0×10^7 個以上の細胞を回収可能
- ✓ 効率的な脂肪組織処理プロセス:
初代分離にはわずか8~10日間、
脂肪採取から 2.0×10^8 個の細胞回収までの総期間が14~16日間に短縮



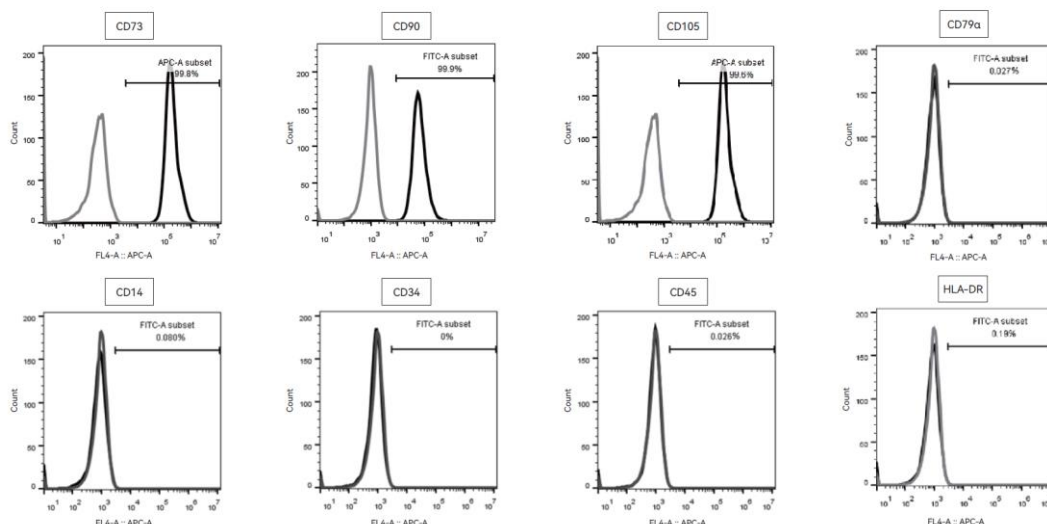
製品	型番	容量
NcMission™ hMSC Medium V3.0の内容物	RP02010	500mL
NcMission™ hMSC Medium V3.0 基礎培地	RP02010-01	500mL
NcMission™ hMSC Medium V3.0 サプリメント	RP02010-02	25mL

01 脂肪組織の分離

10mLの脂肪組織を分離した後、サンプルをT25フラスコ1個に播種します。
約8日間培養後、ヒト間葉系幹細胞(hMSCs)がコンフルエントに達し、継代できます。

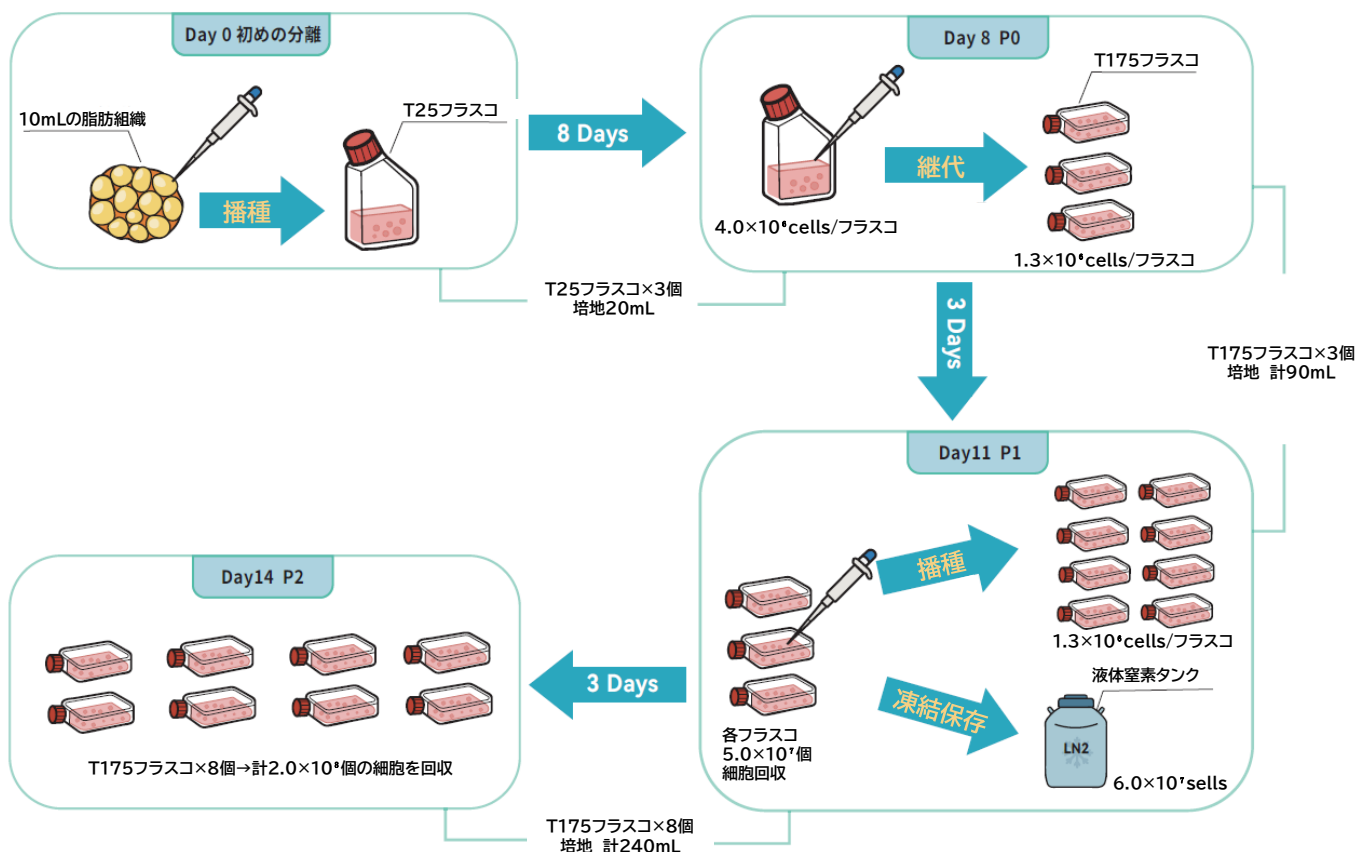


02 フローサイトメトリー法による脂肪由来幹細胞測定



測定項目	測定結果
CD73	99.8%
CD90	99.9%
CD105	99.6%
CD14	0.08%
CD34	0.00%
CD45	0.026%
CD79α	0.027%
HLA-DR	0.19%

このプロセスでは、10mLの脂肪組織から、 6.0×10^7 細胞(P1)の凍結保存と、 2.0×10^8 細胞の細胞回収が可能です。全プロセスを通じて、必要なものはNcMisission V3.0培地1ボトル未満、T25フラスコ1個、T175フラスコ11個のみです。



製品	品番	容量
NcMisission hMSC Medium V3.0	RP02010	1Kit(525mL)
NcMisission M30 MSC増幅培地(フェノールレッドフリー)	SN-02-0030	1Kit(525mL)
hMSC高効率凍結保存液	SN-06-1310	50mL
hMSC温和消化液	SN-02-0040	100mL
hMSC脂肪細胞分化キット	RP02014-A	1Kit(100mL)
hMSC骨芽細胞分化キット	RP02014-B	1Kit(100mL)
hMSC骨芽細胞分化キット	RP02014-C	1Kit(100mL)

Showninは細胞治療分野における
初期段階の主要な原材料のサプライヤーとして研究者の皆様をサポートします。

■販売元

アズワン株式会社

＜お問い合わせ先＞
アズワン株式会社 ソリューションデザイン部
大阪
〒530-0005 大阪市北区中之島4丁目3番51号
Nakanoshima Gross
未来医療R&Dセンター10階1002室
Tel:06-6447-8930 Fax:06-6447-8939

E-mail: bio@so.as-1.co.jp
東京
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-23-1
エンパイアビル5階
Tel:03-6222-0285
Fax:03-6222-0270